

# 市川市議会議員 坂下しげき

## 後援会 新春の集い

謹啓 時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。  
 日頃より坂下しげきの政治活動に対しまして格別のご支援・ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。  
 15年4月の統一地方選挙において、皆様方のご支援を賜り初当選をさせて頂きましてから、早9ヶ月が過ぎようとしております。皆様方から頂きましたご厚意を決して無駄にしないように、全ての議会において全力投球し、約6時間に及ぶ質問を行い、市政について、議論・提案をおこなって参りました。今後も市川市の発展のために真剣に取り組んで参ります。そして、坂下しげきの政治活動の原点は、皆様方のご意見・ご要望を行政に伝え、市政の主役である市民の皆様方と共に地域を発展させていくことです。皆様方のご意見・ご要望を伺い、これからの議会活動に反映させ、より良い街づくりを目指すために、新春の集いを下記により開催させて頂くことになりました。公私共にご多忙とは存じますが、ご臨席を賜りまして、ご意見・ご助言を直接、坂下しげきに伝えて頂きたくお願い申し上げます。

平成15年12月吉日



敬 具  
 坂下しげき後援会会長 阿 部 瑞 夫  
 新世代の会会長 小 泉 勘 一  
 市川市議会議員 坂 下 しげき

### 記

日 時 平成16年1月25日（日）18時～  
 場 所 市川グランドホテル（TEL047-324-1121）  
 会 費 御1人様3,500円  
 この催物は、政治資金規正法第8条の2による政治団体の催物です。

来 賓 国会議員・県会議員 他 多数

● アトラクション（ホームズ三世による腹話術・占いコーナーがございます。）

また、ご出欠は1月15日までにお願ひ致します。

ご不明な点は、坂下しげき後援会までご一報下さい。

坂下しげき後援会 市川市中国分3-9-5 TEL047-318-4649 FAX047-318-4669

キリトリ

### 坂下しげき新春の集い

※ご記入の上、会費を添えて当日受付にてお願い致します。

お名前	
ご住所	〒
お電話	



### 坂下しげきのプロフィール

- 《生い立ち》 昭和49年11月19日（さそり座）  
国府台病院で生まれる。血液型 A型
- 《住まい》 北国分・東国分・曾谷・国分・中国分5丁目へ。  
現在は、中国分3-9-5に在住。
- 《学歴》 市川市立百合台幼稚園、曾谷小学校、  
第一中学校、県立船橋法典高校、  
日本文化大学法学部卒業
- 《職歴》 学生時代より  
千葉県議会議員金子和夫事務所所属。  
卒業後も秘書として6年間努める。
- 《現在》 平成15年4月27日に行われた、  
市川市議会議員選挙で初当選する。  
・行徳臨海部特別委員会 副委員長  
・総務委員会委員・議会運営委員会委員  
・交通対策審議会委員  
・廃棄物減量等推進審議会委員  
・市川市青少年相談員・市川市消防団団員  
・船橋法典高校同窓会副会長  
・マリスクラブ千葉 顧問

## 若さあふれる行動派。

市川市議会議員

# 坂下しげき

<http://gogo-shigeki.com>

紙面では書ききれない坂下しげきの政治姿勢・政治活動をぜひインターネットのホームページでご覧ください！



### 新年のご挨拶

新年おめでとうございます。市川市は今年、市制70周年の節目の年を迎えました。国では行財政改革に加速がつき、これからは確実に地方自治の時代が到来致します。市は市民の権利を守り、あらゆる状況に柔軟でなければなりません。市は自己の責任の下、地域の主役である市民の皆様方のご意思を市政に反映させ独自の体制を創造し、発展させていかなくてはならないのです。地方自治の時代、市民の皆様方は市政の主役であり創造者です。私は皆様

方に市政の状況をできるだけ広くお伝えできるように、情報の公開に最大の努力をしまいる所存です。どうか多くの情報を積極的に得て頂いて、未来の市川市の街づくりに忌憚の無いご意見を頂きたいと思ひます。

私は議員としての正規のルートであります公開の場である議会や委員会を通じて、皆様方の代弁者として市政を変革してまいりたいと思ひます。また、議会は多数決の機関であります。私以外の議員の方々も個々に活動されておりますので、機会がございましたら、是非ご傾聴頂けましたら幸甚に存じます。

今後も市民の皆様方のご意見が政策に反映されるような「協同的、先進的都市・市川」になるように、議会に新風を吹き込むよう奮闘してまいります。

何卒、引き続き倍旧のご厚情を賜りたく、切にお願い申し上げます。

末筆ながら、ご家族の皆様方のご健康と、益々のご活躍をお祈り申し上げまして、新年のご挨拶にかえさせて頂きます。

## 決算委員会及び成果

### ＜決算委員会＞

平成14年度分の決算委員会が10月20日から24日までの5日間おこなわれました。

14年度分の予算が適切に執行されたかを調査する委員会です。予算については、よく議論され報道機関でも大々的に扱われますが、決算に関してはあまり話題にはなりません。しかし、私は、決算は予算にも増して重要と考えております。決算委員会は、議会が承認した予算を行政が無駄なく適正に使っているかを審査する重要な場でもあります。しかし決算委員会は、全ての議員が参加することができないので、私は決算委員会に入るこ

とを強く希望し、それに対して、所属の会派のメンバーが快く了承して下さいましたので、一年生議員ながら決算委員会に臨むことが出来ました。皆様方の代理として市の決算審査を行うわけでありますから、一切の妥協は許しませんでした。今回は平成14年度決算ですので、私が議員になる前の14年度予算が比較対象になります。14年度予算及び市の法令について毎日徹底的に研究を行いました。

その結果、決算委員としては異例とも言える、多項目、多種の質問をおこなうことになりました。

内容が多いので主なものについてご報告いたします。

- ・ 条例提案されていない、市の非常勤専門職の報酬・選任の経緯について(不明な点が多い)
- ・ 市長の海外出張旅費について。また海外での備品購入について
- ・ 予算の流用について
- ・ 委託業者や建設工事の業者選定について
- ・ 市の損害賠償事件について
- ・ 購入の未済分について
- ・ 等々質問と改善を要求いたしました。

(質問の成果の結果は次頁で)